

地球環境高等学校 通信教育実施計画

科目名 (単位数)	歴史総合 (2単位)		担当者名	田澤 直人		
対象年次	期別	必要面接時数	レポート数			
2 学年	通年	2 - 2 0	6			
科目の概要	社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を以下のとおり育成することを旨とする。					
科目の目標	【知識・技能】 近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。					
	【思考・判断・表現】 近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色、概念などを活用して多面的・多角的に考察したりする力を養う。					
	【主体的に学習に取り組む態度】 近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。					
年間学習計画・学習のねらい	学習内容	到達目標	スクーリング回		レポート回	試験範囲
			通常型	週3日型		
	近代化とわたしたち	公民としての資質・能力を育成する。		3	1	前期
	産業革命など	公民としての資質・能力を育成する。		3	1	
	国民国家と明治維新	公民としての資質・能力を育成する。	1	4	1	
	東アジアの国際関係、立憲制帝国主義	公民としての資質・能力を育成する。		3	1	後期
	日清戦争、帝国主義諸国の競争、植民地支配	公民としての資質・能力を育成する。		3	1	
帝国主義への批判、大衆社会の時代、第一次世界大戦の展開	公民としての資質・能力を育成する。	1	4	1		
評価方法	成績評価は、レポート・スクーリング・試験によって決定する。 ○レポート：全6回。教科書や学習書を活用し、取り組むこと。 ○スクーリング：年間計画に従い、スクーリング・実技を実施する。 ○試験の得点：レポート7割、スクーリング3割で出題をする。20点未満は追試。					
単位の取得	① レポート：締め切りまでに所定のレポートを提出し、合格すること。 ② スクーリング：年間2時間出席すること。 ③ 試験：前期試験、後期試験を受け、合格をすること。					
使用教科書等	教科書：新選歴史総合 学習書：					
学習上の留意点	スクーリングの進行に合わせて復習をし、レポートに取り組みましょう。					